

0 校訓・校是

○校訓

勉学 創造 規律 勤労 敬愛

○校是

文武両道
質実剛健

1 スクールミッション

より良い未来を創るため、生涯学び続け、社会に貢献し、広く活躍する人材を育成する学校

学校内外での主体的な学びの中で絶えず自分の道を模索し、進化するように努め、将来を切り開く気概と思いやりの心を持って他者と協働しながら困難な課題を解決できる人材を育成します。

2 スクールポリシー

GP（グラデュエーションポリシー）

- 幅広い知識と教養、高い学力を持つ生徒の育成
- 社会の課題について当事者意識を持ち、他者と協働して課題解決に取り組む生徒の育成
- 良きリーダー、良きフォロワーとして失敗を恐れず挑戦する生徒の育成

CP（カリキュラムポリシー）

- 生徒の「高い志」の進路実現を支援する質の高い授業
- 他者と協働して事に当たる力を身に付け、深く考える力を伸ばす総合的な探究の時間
- 自尊感情を高め、他者との協働を軸に、実践的な生きる力を養う学校行事や部活動

AP（アドミッションポリシー）

- 基本的な生活習慣と学習習慣を身に付け、十分な学力を持った人
- 目標に対し、周囲の人と協力して最後までやり通そうとする意欲がある人
- 知的好奇心が高く、様々なことに挑戦しようとする人

3 令和6年度学校経営の基本方針

全ての教育活動を通して「自分がやりたいことを自分で見つけ、やるべき事を考え、実際に行動する力」と「自ら考え、主体的に行動して、責任を持って未来を創造していこうとする力」を身につけた生徒が育つ環境づくりを推進する。

日々の授業、学校行事、部活動などすべての教育活動において「主体性」「行動力」そして「思いやり」を身につけた生徒が育つ環境であるかを考え、変化することを恐れず果敢に挑戦し続ける学校経営を行う。

4 令和6年度教育活動方針

(1) 基本方針

「倉高 ONLY ONE 計画」の確実な遂行によって、「主体性」「行動力」「思いやり」を育む学校教育を推進する。

「倉高 ONLY ONE 計画」とは

「絶えず自分の道を模索し、自己実現に努め、将来を切り開く気概と他者への思いやりの心を持つ生徒」を育成するための教育活動のこと。

(2) 教育活動重点目標

① 不断の授業改善と1人1台タブレット端末を有効活用による高い学力と幅広い知識・教養の涵養

- 生徒が主体的に学びに向かう、質の高い授業を目指す
 - ・生徒と教員が学びの面白さを実感できる授業づくり
 - ・1人1台タブレット端末を有効活用した個別最適な学びの推進
- 観点別学習状況の評価の確実な実践と指導と評価の一体化
 - ・生徒の学習改善と教員の授業改善を両輪とする評価の実践
- 一斉課題の在り方の検証・改善を通じて個別最適な学びを実践できる教育環境を構築する
 - ・生徒に劣等感を抱かせる可能性もある一斉課題の早急な改善
 - ・一斉課題ではなく、生徒個々の学力に応じた家庭学習を可能にする方法の考案

② 「社会に開かれた教育課程」を実現するための探究活動の充実

- 総合的な探究の時間の充実と取組の継続
 - ・問いを立てる力と深く思考する力を高める指導方法の充実
 - ・地域社会の人的・物的資源を活用した学習意欲の向上につなげていく探究活動の充実
- 教科の授業における探究活動の充実
 - ・教科横断型授業への挑戦
 - ・学びの面白さを実感する探究活動の工夫と改善

③ 心の教育の推進による自尊感情、自己肯定感、失敗を恐れない態度、粘り強さ、たくましさの育成

- 主体的に判断し、行動できる生徒の育成
 - ・生徒に考えさせ、生徒との対話を大切にした教育活動
 - ・失敗を認め、支えあう仲間や教員集団づくり
- 自信と誇りを持ち充足感のある学校生活を送る生徒の育成
 - ・生徒を認め、対話のある指導の実践

④ 学びあい支えあう教員集団づくり

- 常に学び、学びあう教員集団を目指す
 - ・必要な人が必要なときに学びあうことができる環境作り
 - ・教師力と学校力の向上
- 情熱に溢れるあたたかい教員集団を目指す
 - ・情報を共有し、支えあい、協力して事に当たることができる意識・体制づくり

⑤ 世界に通用するグローバル人材の育成

- 異なる言語、異なる文化、異なる価値観を乗り越え多様性を認める態度の育成
 - ・インドネシアと州との国際交流をはじめとする異文化との交流の促進
- 高いコミュニケーション能力の育成
 - ・自国文化に対する深い理解を前提としたコミュニケーション能力の育成
 - ・英語の授業に加え、様々な教育活動で英語によるインプット・アウトプットを増やす取組の推進